

設立目的「仕事と子育ての両立」実践

社会福祉法人紫水会 黒髪幼愛園

〒860-0862
熊本市中央区黒髪2丁目9番 20 号
TEL 096-344-0055
FAX 096-344-7147

- 代表者／赤星 スミ子（理事長）
- 業 種／保育所
- 従業員／40 名
- 事業概要／乳幼児の保育と教育
【<http://kurokami-y.org>】

アピール ポイント

1

子育てキャッチフレーズ

よ…喜んで復帰のできる幼愛園
う…生まれて嬉し、楽しい子育て幼愛園
あ…アットホーム、明るく笑顔の幼愛園
い…育児と仕事、両立できる幼愛園
えん…円と縁、皆でつながる幼愛園

2

制度の周知徹底と活用推進

妊娠中の母性健康管理休暇制度や労働の制限、労働時間の制限、子の看護休暇制度、業務内容の軽減措置など各種制度の周知に努め、職員に制度を活用するように会報誌などを通じて積極的に働きかけています。

職員の 声

保育士

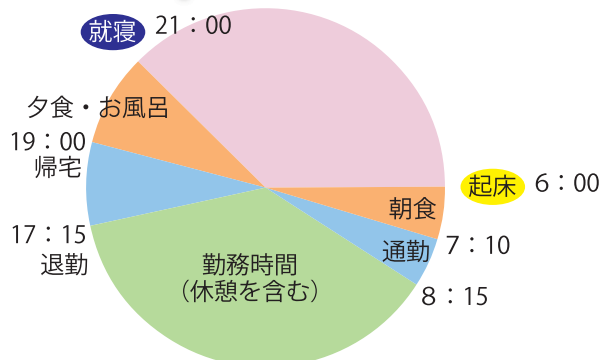
竹本 加奈子 さん

昨年8月に職場に復帰しました。子どもは当園の0歳児クラスに預けているので一緒に通園でき、とても恵まれていると思います。私は2歳児担当で、ときどきわが子の姿が見えますが、そこは気持ちを切り替えてお任せしています。保育の仕事とわが子を育てるのは勝手が違い困惑することが多く、職場の子育ての先輩によく相談に乗ってもらっています。

職場の雰囲気のアットホームなので何でも気軽に話せることができ、子どもが体調を悪くしたときは「すぐに一緒に帰りなさい」と言ってもらい、いつも甘えさせてもらっています。



1日のスケジュール



Interview

園長 速水 幸さん



当本園は昭和7年に女性の進出を支える幼児教育の場として、当時の熊本県女子師範学校（現熊本大学教育学部）同窓会会員によって設立されました。卒業生の仕事と子育ての両立が図られることが設立目的でした。

現在も設立の意志が受け継がれ、職員が出産後に復職し、働きながら育児ができる施設を目指しています。職員が互いに業務などを補完し合い、育児のために休暇や休業を気兼ねなく取得できる雰囲気があり、平均勤務年数が16年4カ月と長く、離職率が低いのが特長です。